

2011年(平成23年)8月25日(木曜日)

物流ニッポン LOGISTICS NIPPON

川崎陸送、秋印と共同研修

川崎陸送(櫻口社長)は、秋印(三浦征善社長、秋田市)は20日、東京都港区と秋田(三浦征善社長、秋田市)は20日、秋田県を対象に共同研修会を開いた。「秋田県の産品を東京都内に輸送し、販

売するための共同プロジェクト」をテーマに設定。川崎陸送3チーム、秋印1チームが企画から収支予算案の策定までのプレゼンテーション

を行い、意見交換した。

食品物流で実績のある川崎陸送と秋印の「ワボレーシヨンによる新規事業を模索している。具体的には、秋田のブランド力のある産品を秋印が首都圏の川崎陸送の流通センターまで幹線輸送、都内エリア配達を川崎陸送が担当する構想。プロジェクト実施のメリットやリスクを検討してきた。

今回、川崎陸送の土曜社

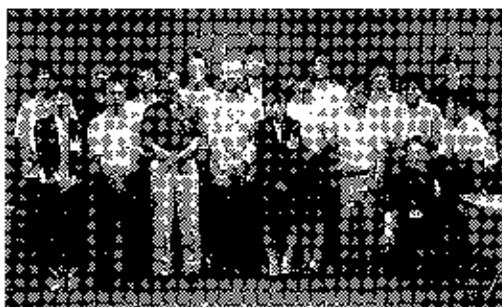
内研修に秋印からも参加。

実際のプロジェクトをテーマに探用し、各チームが商品の販売対象マーケット、販売価格と単位、デジバリースケジュール、宣伝広告方法と費用、顧客管理方法、プロジェクト推進の組織と工程表を発表した。

櫻口社長は「モノを売ることは運営よりも難しい。

みなさんへ売る側の感覚を持つてもらいたい。販売に当たって、どう付加価値を付け、消費者にアピールするか、ビジネスとして成立し得るのか考えてほしい」と話している。

(石井 麻里)



共同で社内研修